



河口浅間まちづくりの会

～地域の活性化を目指し～

● 河口地域とは？

※富士河口湖町河口地区は浅間神社を中心とした御師の町として、特に江戸時代には隆盛を極めていました。河口湖地域では一番の稲作地域であり、富士山、河口湖に並ぶ美しい景観を所有しています。
 ※御師↓江戸時代に富士山の信仰が高まったことにより、参拝に訪れる人が増えました。その際に宿や食事を提供した人のことです。

● 河口浅間まちづくりの会とは？

「河口浅間まちづくりの会」は地域住民13人で形成されている団体です。活動内容が評価され、平成31年度に「景観形成活動団体」に認定され、平成25年度には「美しい県土づくり大賞」を受賞したこともあり、河口地域の活性化に向けて景観形成活動等を実施しています。

● まちづくりの会設立までの流れ

平成24年3月に国道137号の建設に伴い旧国道が町道に移管されました。富士河口湖町は町道移管をきっかけに旧国道の改修工事を実施しました。実施に際し、官民協働の道路整備となるようにワークショップを開催し、意図を出し合い設計に反映させ、改修工事を行いました。旧国道の改修工事が終了した後に町道以外にも河口地域を良くしていきたいという声がありました。最近では、地域の方も積極的に参加し、河口地域の活性化に努めています。

活動内容



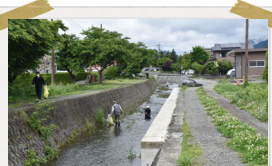
遊休農地を使用した景観保全活動



河口地域の除雪作業



河口小学校で地域の歴史について講習会実施



河口地域を流れる「寺川」の河川清掃



「河口浅間まちづくりの会」で製作・販売しているキーホルダー



キーホルダーを制作・販売し、売上金で小学校に物品を購入



浅間神社で開催している「孫見祭り」で地域の歴史についてクイズを出題するイベントを実施

「河口浅間まちづくりの会」 が掲げる4つのコンセプト

○地域の賑わいを創出する

「河口浅間まちづくりの会」は会員でなくても活動に参加出来るため、多くの地域住民が積極的に活動に参加し地域をより良くしていこうとすることで、地域の賑わい創出に繋がっています。

○地域にかかわる人づくりを行う

地区内にある河口小学校では地元の子供が自身の地域に興味・関心を抱くきっかけとなるように、河口地域の歴史や特色について講習を行っています。

○地域の歴史・文化を再興する

河口地域に位置する浅間神社にて行われる「孫見祭り」で浅間神社の歴史や河口地域に関わる内容をクイズ形式で出題し、正解者には景品をプレゼントするイベントを実施しています。

○地域の景観を創造・改善する

河口地域を流れている寺川の河川清掃や遊休農地の草刈り等の維持管理に加えて、農地にポピーを植えて地域の美しい景観を確保しています。

「河口浅間まちづくりの会」 のこれからの展望

まちづくりの会会長の外川太一氏にインタビューをしました。「河口浅間まちづくりの会」の展望は4つのコンセプトを軸として河口地域の活性化に取り組んでいます。目標達成のため、現在実施している取り組み・活動については継続していき、他県市町村のまちづくりの活動について行くことや研修を通して、地域の特徴にあった新しい取り組みを発掘しています。活動の根底には「浅間神社を中心とした町づくり」を掲げているため、観光客だけでなく地元住民にも自身が住んでいる地域の特徴や良さを知ってもらえるように活動をしていきたいと話していました。また、これからの活動の幅を広げていくために、山梨県の「中山間ふるさと水と土基金事業」を活用していき農地の保全のため景観形成活動に、より力を入れていきたいとのことでした。



会長
外川太一氏

遊休農地を活用した景観作り



遊休農地の
草刈



種まき



花が咲くと。。。



ポピーってどんな花？

ポピーの花びらは薄く、ひらひらしているのが特徴です。種まきを7~8月に行い、4~5月に開花します。

ポピーの花言葉は「いたわり」「思いやり」で、とても温かい花であるとともに花びらの色は赤色以外に黄色・桃色、橙色・白色・青色と5色もあるとてもきれいな花です。